

第7回 埼玉県スポーツ少年団
混合の部バレーボール交流大会開催要項
“2019” 県民総合スポーツ大会

主催 公益財団法人埼玉県スポーツ協会埼玉県スポーツ少年団
埼玉県教育委員会

主管 埼玉県スポーツ少年団バレーボール競技部会

協賛 株式会社ミカサ

日時 & 会場 令和2年2月16日（日） 集合：午前8時30分
彩の国くまがやドーム
埼玉県熊谷市上川上300 048-526-2004

- 参加資格
- ①平成31年4月1日に12歳未満の者で、同年4月1日現在、国・公・私立の小学校および各種学校に在籍している者。
 - ②公益財団法人日本スポーツ協会日本スポーツ少年団の規定に基づき、平成31年4月1日以降、6月末日までに市町村スポーツ少年団本部に指導者および団員登録を済ませていること。
 - ③公益財団法人日本スポーツ協会日本スポーツ少年団の規定に基づき、平成31年4月1日以降、大会前日までに、市町村スポーツ本部に登録を済ませていること。（登録を6月末日以降受け付けない市町村があるので注意。）
 - ④大会当日、本部長印を押した参加申込書（原本）を持参すること。

競技方法 参加チーム数により決定する。
大会1週間前には、大会会場や組合せ競技方法等の詳細を埼玉県小学生バレーボール連盟のホームページにアップするので、確認してください。

- チーム編成
- ①チームは代表指導者（競技団体でいう監督）・指導者（競技団体でいうコーチ・マネージャー）各1名、団員（競技団体でいう選手）14名以内とする。
 - ②ベンチ構成員は日本スポーツ少年団育成員あるいは認定員の資格保有者とする。（無資格者はベンチに入れない。）

- ③ベンチスタッフは、日常子供たちの健全育成を目指して指導に当たっていると大会実行委員会が認めた者。
- ④チームは、母体となる団体（同一団体：同一指導者）の男子チームと女子のチームのメンバーから結成することを原則とするが、同市町村内であれば、他の単位団との混成チームも参加を認める。
- ⑤コート内の男女の割合は、男女3人ずつが望ましいが、男（女）2人と女（男）4人でも構わない。男女いずれかが、1人または0人であってはならない。なお、メンバーチェンジは、②に示した割合を守れば、男女に関係なくメンバーチェンジをすることができる。

大会使用球 公益財団法人日本バレーボール協会が公認する、株式会社ミカサ製軽量4号球MVA500を使用する。

参加費 1チーム3,500円とし、当日受付で納入のこと。

表彰 上位チームを表彰する

保険 スポーツ安全協会の安全保険もしくは同等の保険に各単位団体ごとに必ず加入していること。

申込方法 ①埼玉県小学生バレーボール連盟ホームページから混合の部交流大会参加申込書をダウンロードし、必要事項を入力する。

②必要事項を入力した大会参加申込書データを令和2年1月7日（火）から1月18日（土）の期間内に下記あてに送り申しこむこと。

埼玉県スポーツ少年団バレーボール競技部会事務局あて

E-mail volleyball-japan@nifty.com

③大会当日、本部長印を押した参加申込書（原本）を持参する。

帯同審判 主催者と参加者が手作りの大会として運営をする関係で、審判を帯同すること。審判は公益財団法人日本バレーボール協会公認審判員あるいは埼玉県小学生バレーボール連盟が実施する審判講習会受講者が望ましい。

問合せ 埼玉県スポーツ少年団バレーボール競技部会
部会長 山下 寛

問合せは全てメールで下記アドレスあてにすること。

E-mail sp_volley_a@hotmail.com

- そ の 他
- 昼食休憩時間をとらないので各チームで適宜昼食をとる。
 - 傷病人が出た場合は、大会本部で応急処置を行うが、それ以外は各单位団で処置すること。
 - 代表者会議は行わない。
 - 組合せは、事前に主催者が抽選を行う。
 - 下記事項に該当する場合は交流大会に参加できませんので、ご注意願います。
 - ・参加申込期間外の参加申込があった場合。
 - ・参加申込書に帯同審判の指名に記載がない場合。
 - ・大会当日、本部長印を押した参加申込書（原本）を持参しない場合。